

三月・六月議会にて一般質問に立ち！

二〇年度の骨格が示された三月議会、そして先般の六月議会において、**小亀しげき**は、執行部に一般質問を投げ掛け、町政運営を問い質しました。

三月、六月と、定例会本会議にて一般質問に立った**小亀しげき**。質問の要旨を次の通りご紹介します。

三月議会では、まず**①行財政改革**について。課創設、人員増等による地籍調査業務の目標の明確化、及び廃校舎利用の現状と今後の稼働スケジュールを質しました。次に**②情報基盤整備事業**について。ネット

を利用した情報発信、産業活性化策の具体例の提示を求め、また行政情報化の推進、住民サービスの向上、行政事務の効率化とは、どの分野をどれだけ高度化しようとしているのか：詳細について伺いました。最後に**③教育施設**の充実について。満濃中学校の改修・建替えや学校統合に関わる住民との今後



の進め方、要望の多い図書整備について町内公民館等に在する図書を検索及び貸出しシステムの整備予定について質問しました。

六月議会では、一項目に絞って、**住民要望の適正な管理**について質問を行いました。

五月下旬から六月上旬の町内各地区における「町政懇談会」の開催にあたり、**小亀しげき**は全会場に足を運び、自治会長はじめ地域代表者の方々の生の声を拝聴させて頂きました。

その懇談会に関連し、住民からの要望を漏れなく受け止め、十分な調査、検討・協議の上、施策や事業として実現する(または明確な理由とともに見送る)公正・公平性かつ公開性を持ったプロセスを確立するための仕組みやルール作りについて執行部の考え方を質しました。



小亀しげき、両議会とも時間一杯、熱のこもった弁舌を繰り広げました。



多くの方が関心を寄せられたのでしようか、六月議会の後、「議員定数と選挙区」について、声を掛けられる機会が増えました。既にご存知かもしれませんが、私、**小亀重喜**は、過日の定例会にて、次回選挙に際して議員定数の削減(合併協定の決定：一八名から、二名減じて一六名)及び選挙区の維持(次回選挙は旧町の区割りを廃し選挙区をひとつとする合意事項を見直し、それぞれ定数を減じながら：旧琴南四名↓三名、旧満濃一一名↓九名、旧仲南 五名↓四名)：選挙区を設けたままとする)を求め、議員発議のカタチで条例案を提出しました。

議会会期中には結論は出ず、議会運営委員会へ付託、継続しての審議となりました。あくまでも合併協定の決定を重んずる意見、定数減には賛同だが選挙区維持には傾けない等、議会の中でも賛否両論、意見は別れますし、提案した条例案が必ずしも最善とは限りません。しかし何よりも大切なのは、「民意発現と選挙の在り方」について、全議員が十分に議論することであり、少なくともその契機にはなつたはずですから、どうか皆さん、今後の動向に関心を以てご注視下さい。(小亀重喜記)

この後援会だよりについての感想や**小亀しげき**へのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。下の葉書を切り取ってお使い下さい。(切手は不要です)

切り取り線

●アンケート(率直なご意見をお聞かせ下さい)

- Q1. 後援会だより「WILL」をご覧になった感想をお聞かせ下さい。
- A1. () 良い。ぜひ続けて発行すべき。
() 普通。しばらく様子を見てみたい。
() 良くない。発行しなくてよい。
- Q2. **小亀しげき**は、皆様のご期待通りに活動していると思いますか。
- A2. () 期待通り。頑張っている。
() 普通。さらに奮起が必要。
() 期待外れ。()

※小亀しげき への 要望、応援メッセージ等、お書き添え下さい。



左の模様(マーク)はkamechanのブログのQRコードです。読取機能のあるカメラ付携帯電話からもアクセスできます。

半年一〇万PVを越す訪問・閲覧に感謝。HPで情報発信中！

まもなく丸三年を経過する「Kamechanのブログ」：インターネット上で**小亀しげき**が記し続けておりますブログ(簡易日記形式のホームページ)は町内外で多くの訪問者・閲覧者に支持され好評を博しております。

議会本会議・委員会の議事・審議内容の速報に併せ、ライブラリーページも設け、過去の議事録や議員活動が時系列に分かり易く収められています。議員活動の他

切り取り線

にも、家族・子どもの話題、趣味等、日々の出来事や思いを自然体で綴っています。情報基盤整備により、町内隅々までインターネットを利用できる環境が整ってきており、最速の議会情報源としての役割や開かれた議会の実現にも大いなる貢献を果たすものと引き続き期待されています。

インターネットをお使いの皆さん、ぜひ「Kamechanのブログ」にお立ち寄り下さい。そのHP(ブログ)に寄せられた**小亀しげき**への「励ましのコメント」やメールの一部をご紹介します。

(三月定例会の後、「反省と展望が十分でなかった」旨の所感を記した際：)

・お座成りな審議に慣らされてしまつてはいけません。時には徹底抗戦：、我が道を信じ、諦めないよう前進し続けて下さい。応援してます。

(三月議会最終日のまんのう町総合計画の「修正動議」提出の記事をご覧になられて：)

・代替案をもって執行部に対峙することこそ議会に求められる姿勢にほかなりません。(その案の内容はともかく)勇氣ある行動に喝采を送りたくなりました。

・議会が「本来果たすべき機能」を全うして下さい。

皆さん、温かく、厳しいご意見、有難うございます。心より御礼申し上げます。今後も発信し続けていきますので宜しくお願います。(小亀 拝)